

リーダーシップ111 2025年 総会&定例会のご案内

寒中お見舞い申し上げます。厳しい寒さが続きますがお元気でいらっしゃいますか。
昨年はリーダーシップ111設立30周年を記念し、定例会、サロンの活動に加え、
ホームページ、SNSでの情報発信活動、また「変えていこう、次の10年で」と題して
12月に記念シンポジウム開催し、次の世代に繋げる活動を行ってまいりました。会員の皆
様にはご協力をいただき、誠にありがとうございました。

つきましては、2025年の総会を下記にて開催したいと思います。総会終了後引き続き、
ジェンダーの視点で歴史を振り返り、私たちの力にしようという観点から、昨年のシンポジ
ウムにご登壇いただいた横山百合子さんに「今、近世遊廓をどう見るべきか」と題してお話
しいたします。幹事一同、皆様のご出席を楽しみにお待ちしております。よろしくお願いいたします。

2024年度代表幹事 光畑由佳

日 時 : 2025年2月18日(火) 18:30-20:30

場 所 : ZOOMでのリモート会議になります。ご自宅など都合のよい場所で
画面を通じてご参加ください。

総 会 : 18:30-19:10

- 総会議題: 1. 報告事項 2024年事業報告
2. 審議事項 2024年会計報告、新代表選任の件
3. 2025年事業計画と予算
4. その他

定例会 : 19:10-20:30

講 師 : 横山百合子さん(国立歴史民俗博物館名誉教授)

テーマ : 「今、近世遊廓をどう見るべきか」

AIに「吉原、文化、芸術」と入れると、“浮世絵に描かれた遊女の美しい姿は当時も現代も人々を魅了し、文化遺産として未来に継承されていくだろう”という趣旨の14行の文章が登場。「吉原、文化、批判」と入れてみると、“遊廓が生み出した芸術や文学は江戸文化の頂点であるが、背後にある人権問題や倫理的批判は無視できない”とする4行の文章が現れます。炎上を巧みに避け、分量・内容ともにネット社会の平均値を示すAIの機能がよくわかりますが、平均値で歴史的事実の解明とその評価を行うのは困難です。アニメ、TVドラマ、美術展にいたるまで、最近話題となることの多い近世遊廓を、今、私たちはどう見るべきなのか。みなさんとともに考えてみたいと思います。(横山)

会 費 : 無料